



iPhone/iPod touch/iPad 用アプリケーション

Disklavier Controller

ユーザーガイド

ディスクlavier E3

ディスクlavierコントロールユニット DKC-850

はじめに

Disklavier Controller をダウンロードいただき、ありがとうございます。

本アプリケーションを使って、ディスクラビアのさまざまな機能をコントロールすることができます。お使いになるまえに、本書をよくお読みください。

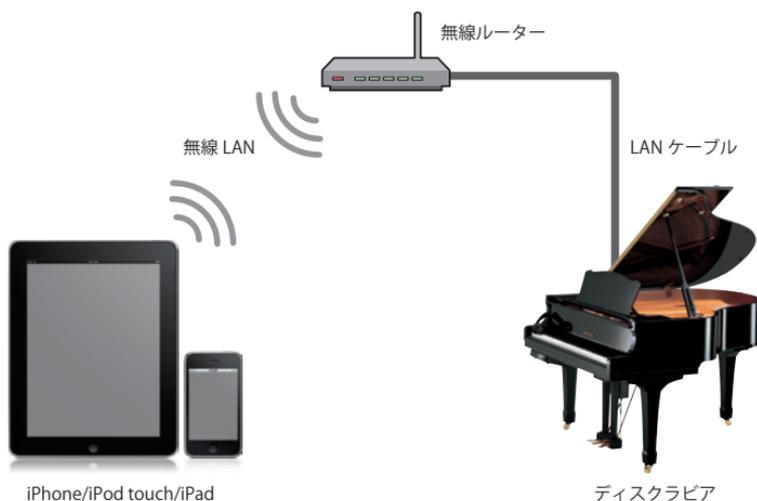
対象機器（2010年9月1日現在）

本アプリケーションは、以下のアップル社製の製品でご使用いただけます（iOS 3以降が必要です）。

- iPhone
- iPod touch
- iPad

必要条件

- お手持ちのディスクラビアの機種によって、必要なプログラムのバージョンが異なります。取扱説明書をご覧のうえ、プログラムをアップデートしてください。
 - ディスクラビア E3 をお使いの場合：Version 3.00 以上
 - ディスクラビアコントロールユニット DKC-850 をお使いの場合：Version 3.10 以上
- iPhone/iPod touch/iPad を無線ルーター経由でディスクラビアに接続する必要があります。iPhone/iPod touch/iPad と無線ルーターの接続は、お客様ご自身で行ってください。



目次

第 1 章 準備

- 2 ページ メニュー画面の構成
- 3 ページ アプリケーションを起動する
- 4 ページ ピアノを検索する
- 5 ページ ピアノに接続する
- 6 ページ パスコードを入力する
- 7 ページ ピアノをスタンバイモードにする
- 8 ページ スタンバイモードを解除する

第 2 章 ソングの再生

- 10 ページ ソングを選ぶ
- 13 ページ ソング再生中の操作

第 3 章 DisklavierRadio の再生

- 16 ページ チャンネルを選ぶ
- 18 ページ DisklavierRadio 再生中の操作

第 4 章 ソングの録音

- 20 ページ 録音を開始する
- 21 ページ 録音を停止する
- 22 ページ 録音したソングにタイトルをつける

第 5 章 その他の機能

- 24 ページ 音源の音量バランスを調整する
- 25 ページ ソングを移調する
- 26 ページ ソングのテンポを変更する
- 27 ページ パートをキャンセルする
- 28 ページ ショートカットを実行する

第 6 章 関連情報

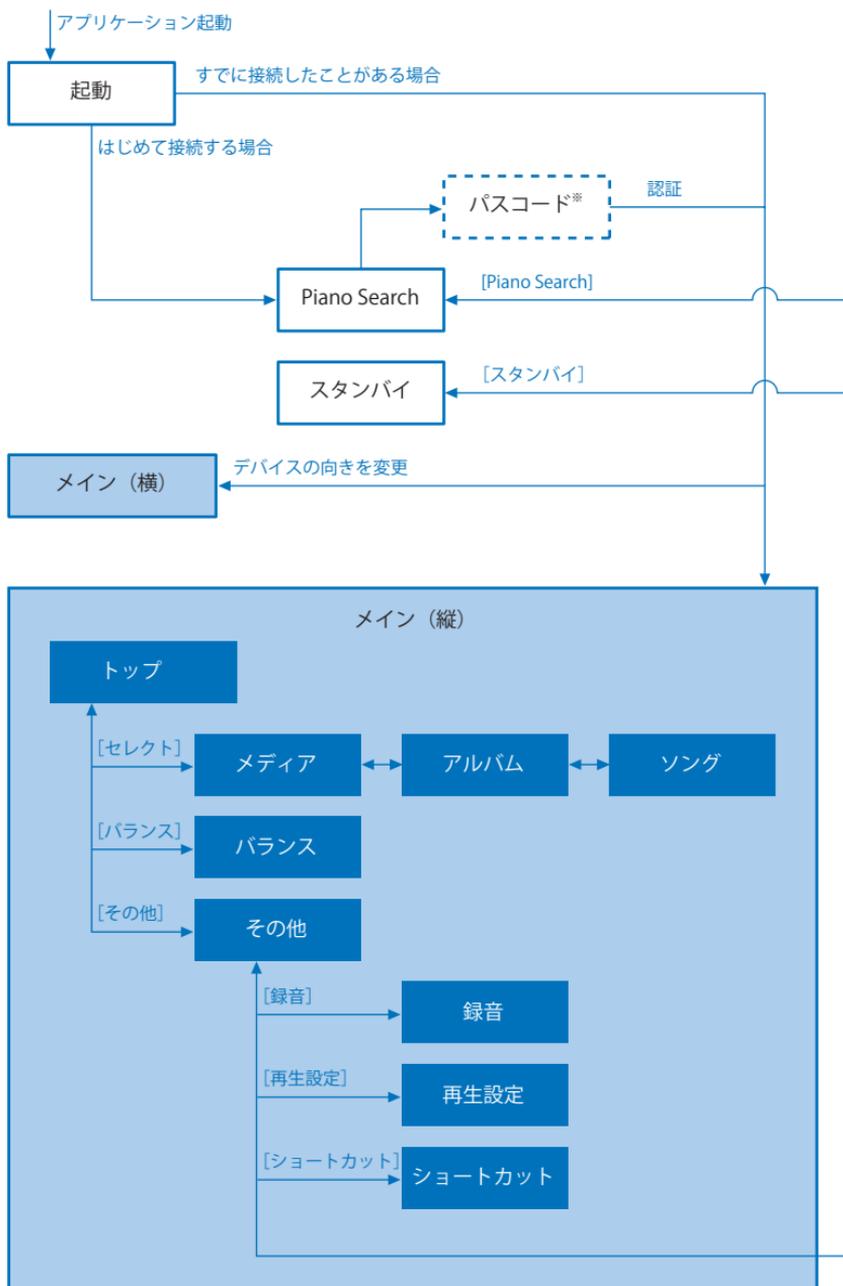
- 30 ページ パスコードの設定について
- 31 ページ 困ったときは
- 32 ページ 商標について

第 1 章

準 備

メニュー画面の構成

Disklavier Controller のメニュー画面は以下のように構成されています。



*パスコードが設定されているピアノに接続する場合にのみ表示されます。

アプリケーションを起動する

アプリケーションアイコンをタップします。



起動画面が開きます。



すでにピアノに接続したことがある場合：
自動的にそのピアノに接続します。

[👉 ソング再生中の操作 \(13 ページ\)](#)

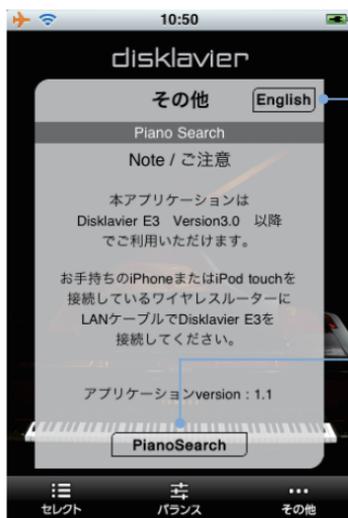
はじめてピアノに接続する場合：
接続先のピアノを検索します。

[👉 ピアノを検索する \(4 ページ\)](#)

ピアノを検索する

はじめてピアノと接続するときは、まず接続するピアノを探す必要があります。

[Piano Search] をタップします。



言語切り替えスイッチ

この画面に表示される言語を切り替えます（日本語または英語）。

[Piano Search]

ピアノの検索を開始します。

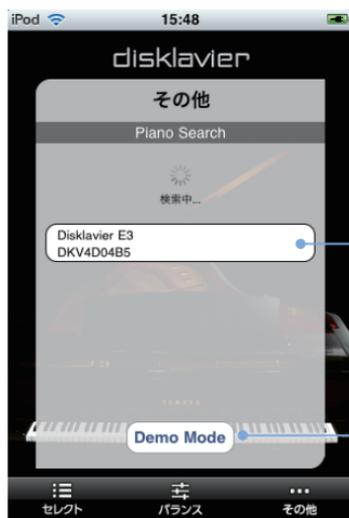
検索が終わったら、接続するピアノを選びます。

[▶ ピアノに接続する \(5 ページ\)](#)

ピアノに接続する

見つかったピアノが一覧表示されます。
接続したいピアノを一覧から選んでください。

接続したいピアノをタップします。



ピアノ一覧

[Demo Mode]**

デモモードに切り替えます。デモモードでは、ピアノに接続していない状態でも、Disklavier Controllerの操作を実際に触りながら確認できます。

** デモモード中の操作内容は、海外仕様のディスクラビアのものになります。国内仕様のディスクラビアとは操作内容や表示が異なりますので、あらかじめご了承ください。

必要に応じて、パスコードによる認証を行います。

- ▶ パスコードを入力する (6 ページ)
- ▶ パスコードを設定する (30 ページ)

パスコード認証が不要な場合は、ソングを再生します。

- ▶ ソング再生中の操作 (13 ページ)

パスコードを入力する

接続が終わったら、4桁のパスコードを入力して認証を行います。
ディスクlavier本体に設定したパスコードを入力します。

4桁のパスコードを入力して、[OK] をタップします。



ピアノをスタンバイモードにする

ツールバーの[その他]をタップし、表示された「その他」画面で[スタンバイ]をタップします。



再度電源を入れるには・・・

[▶ スタンバイモードを解除する \(8 ページ\)](#)

スタンバイモードを解除する

ディスクlavierがスタンバイモードのときは、下記画面からスタンバイモードを解除します。

スイッチを右にスライドさせます。



スイッチ
スタンバイモードを解除します。

第2章

ソングの再生

ソングを選ぶ

ツールバーの [セレクト] をタップします。



再生したいメディアをタップします。



メディア一覧

次に、再生したいアルバムを選びます。

[👉 アルバムを選ぶ \(11 ページ\)](#)

ソングを選ぶ (つづき)

再生したいアルバムをタップします。



[メディア]

メディア選択画面に戻ります。

アルバム一覧

次に、再生したいソングを選びます。

[👉 ソングを選ぶ \(12 ページ\)](#)

ソングを選ぶ (つづき)

再生したいソングをタップします。



[アルバム]

アルバム選択画面に戻ります。

ソング一覧*

* ソングが多数保存されている場合は、一覧表示に時間がかかることがあります。

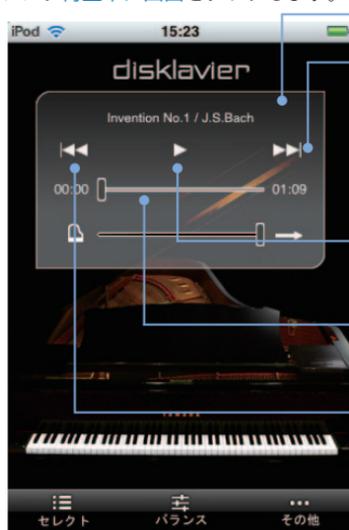
選んだソングが再生されます。

 [ソング再生中の操作 \(13 ページ\)](#)

ソング再生中の操作

ソング再生中に画面をタップすると、ソングコントロールパネルが表示されます。ソングコントロールパネルではさまざまな操作が可能です。* 画面をタップするたびに、ソングコントロールパネルの表示/非表示が切り替わります。

ソング再生中に画面をタップします。



ソングタイトル

【▶▶】(次の曲へスキップ/早送り)

短く (1 秒以下) タップすると、次の曲にスキップします。

長く (1 秒以上) タップすると、再生中のソングを早送りします。

【▶】(再生/一時停止)

再生を開始/一時停止します。

ソングポジション

ソングの再生時間 (位置) を表示します。

【◀◀】(前の曲へスキップ/早戻し)

短く (1 秒以下) タップすると、前の曲にスキップします。

長く (1 秒以上) タップすると、再生中のソングを早戻しします。

* 操作に対して、ディスクlavier本体がすぐに反応しないことがあります。

ソング再生中の操作 (つづき)

ソング再生中に画面をタップします。



リピートモード

リピートモードを切り替えます。

→: リピートオフ (解除)

🔄: 1曲リピート

🔄A: 全曲リピート

🎲: ランダムリピート

メインボリューム

ディスクラビア全体の音量を調節します。

消音演奏モード^{*1}

ディスクラビアの消音演奏モードを表示します。

🔊: アコースティックモード

🔊/: Quietモード

🔊⚡: Headphoneモード^{*2}

*1 ディスクラビア E3 グランドピアノでは、消音演奏モード表示をタップして、アコースティックモードと Quiet モードを切り替えることができます。ディスクラビアコントロールユニット DKC-850 を MIDI 接続している場合は、常にアコースティックモードが表示されます。

*2 ディスクラビア E3 グランドピアノのみ、このモードが表示されます。ディスクラビア E3 グランドピアノでは、ヘッドフォンを接続すると、Headphone モードに固定されます。

第 3 章

DisklavierRadio の再生

チャンネルを選ぶ

ツールバーの [セレクト] をタップします。



[D-Radio] をタップします。

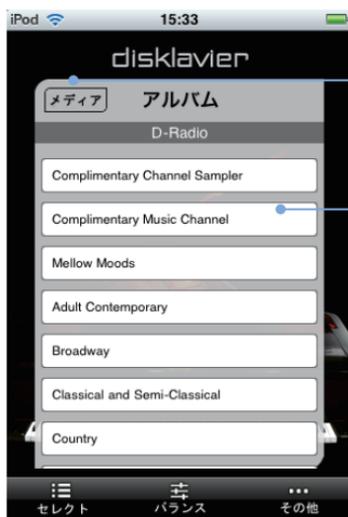


次に、再生したいチャンネルを選びます。

 [チャンネルを選ぶ \(17 ページ\)](#)

チャンネルを選ぶ (つづき)

再生したいチャンネルをタップします。



[メディア]

メディア選択画面に戻ります。

チャンネル一覧*

* 有料チャンネルを再生するには、事前にディスクlavier本体でインターネットダイレクトコネクション (IDC) サービスにログインする必要があります。

選んだチャンネルが再生されます。

 DisklavierRadio 再生中の操作 (18 ページ)

DisklavierRadio 再生中の操作

DisklavierRadio 再生中に画面をタップすると、ソングコントロールパネルが表示されます。ソングコントロールパネルではさまざまな操作が可能です。^{*1} 画面をタップするたびに、ソングコントロールパネルの表示／非表示が切り替わります。

DisklavierRadio 再生中に画面をタップします。



^{*1} 操作に対して、ディスクラビア本体がすぐに反応しないことがあります。

^{*2} ディスクラビア E3 グランドピアノでは、消音演奏モード表示をタップして、アコースティックモードと Quiet モードを切り替えることができます。ディスクラビアコントロールユニット DKC-850 を MIDI 接続している場合は、常にアコースティックモードが表示されます。

^{*3} ディスクラビア E3 グランドピアノのみ、このモードが表示されます。ディスクラビア E3 グランドピアノでは、ヘッドフォンを接続すると、Headphone モードに固定されます。

第4章

ソングの録音

録音を開始する

ツールバーの [その他] をタップし、表示された「その他」画面で [録音] をタップします。



[録音開始] をタップし、演奏をはじめます。



カウンター表示

[録音開始]

録音を開始します。

[キャンセル]

録音をキャンセルします。

演奏の開始とともに録音が始まり、カウンター表示が進みはじめます。

🔵 録音を停止する (21 ページ)

録音を停止する

[録音停止] をタップします。



[録音停止]
録音を停止します。

次に、録音したソングにタイトルをつけます。

👉 録音したソングにタイトルをつける (22ページ)

録音したソングにタイトルをつける

録音が終わったら、ソングにタイトルをつけます。

タイトルは英数字で入力することをおすすめします。英数字以外の文字を使って入力すると、ディスクラビア本体側で正常に表示されない場合があります。

録音したソングのタイトルを入力して、[OK] をタップします。



第 5 章

その他の機能

音源の音量バランスを調節する

ツールバーの [バランス] をタップします。



スライダーを使って、各音源の音量バランスを調節します。



[ボイス]

鍵盤演奏のピアノパートの音量を調節します。

[TG]

内蔵音源で発音されるアンサンブルパートの音量を調節します。

[オーディオ]

音楽 CD などのソフトウェアの音量を調節します。

ソングを移調する

ツールバーの [その他] をタップし、表示された「その他」画面で [再生設定] をタップします。



[移調◀]/[移調▶]を使って、ソングを移調します。



[移調◀]/[移調▶]

−24～＋24（2オクターブ）の範囲を半音単位でソングを移調します。

ソングのテンポを変更する

ツールバーの [その他] をタップし、表示された「その他」画面で [再生設定] をタップします。



スライダーを使って、テンポを変更します。



[テンポ]

— 50%～+ 50% の範囲でテンポを調節します。

[リセット]

元のテンポ (0%) に戻します。

パートをキャンセルする

ツールバーの [その他] をタップし、表示された「その他」画面で [再生設定] をタップします。



[パートキャンセル] を使って、各パートのオン/オフを切り替えます。



[パートキャンセル]

左手パート (L) または右手パート (R) のオン/オフを切り替えます。

ショートカットを実行する

ツールバーの [その他] をタップし、表示された「その他」画面で [ショートカット] をタップします。



実行したいショートカットをタップします。



* ショートカットはディスクlavier本体でのみ登録、編集、削除ができます。

第 6 章

関連情報

パスコードの設定について

ディスクラピア本体にパスコードを設定しておくと、ほかの Disklavier Controller からの不用意な操作を防止することができます。

初期設定

初期設定ではパスコードは設定されていないので、どの Disklavier Controller からでもディスクラピアを操作することができます。

パスコードの設定方法

パスコードはディスクラピアのパスコード設定画面で設定します。リモコンの[セットアップ]ボタンを押し、カーソルボタンで“パスコード”を選ぶと、パスコード設定画面が表示されます。詳しくはディスクラピアの取扱説明書をご覧ください。



4桁のパスコードを設定してください。

この画面で設定したパスコードを Disklavier Controller で入力する（6 ページ）と、Disklavier Controller からディスクラピアを操作できるようになります。

パスコードを忘れたときは

パスコードを削除するか、新しいパスコードを設定してください。

困ったときは

本アプリケーションが正常に動作しない場合は、以下の項目をご確認ください。

Disklavier Controller がまったく作動しない。

- ♪ iPhone/iPod touch/iPad およびディスクlavierが無線ルーター経由で接続されているかご確認ください。また、iPhone/iPod touch/iPad がディスクlavierと同一のネットワーク上にある WiFi アクセスポイントに接続されているかご確認ください。
- ♪ ディスクlavierのプログラムバージョンをご確認ください。お手持ちのディスクlavierの機種によって、必要なプログラムのバージョンが異なります。必要に応じて、プログラムをアップデートしてください。
 - ディスクlavier E3 をお使いの場合：Version 3.00 以上
 - ディスクlavierコントロールユニット DKC-850 をお使いの場合：Version 3.10 以上

ピアノが見つからない、またはピアノに接続できない。

- ♪ ピアノを接続した無線ルーターから離れた場所で iPhone/iPod touch/iPad を操作していませんか？無線ルーターの通信可能範囲内で iPhone/iPod touch/iPad を操作してください。

ボタンをタップしても Disklavier Controller が反応しない。

- ♪ iPhone/iPod touch/iPad を再起動してください。
- ♪ Disklavier Controller をいったん iPhone/iPod touch/iPad からアンインストールしてから、再度インストールしてください。

商標について

- 本書の著作権は、すべてヤマハ株式会社が保有します。
- ヤマハおよびディスクラピアは、ヤマハ株式会社の登録商標です。
- アップル、iPod touch、および iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPad は、Apple Inc. の商標です。



ヤマハ株式会社

ピアノ事業部 営業部
〒436-0038 静岡県掛川市領家 1480